

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 京都きもの友禅株式会社
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 慎二
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長兼経営企画部長 (氏名) 佐野 利之
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月5日

上場取引所 東

TEL 03-3639-9191

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	11,556	—	1,046	—	1,129	—	570	—
20年3月期第3四半期	10,683	△9.1	1,134	△40.3	1,185	△39.3	653	△41.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	3,086.44	—
20年3月期第3四半期	3,534.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	18,198	—	11,686	—	64.2	—	63,198.88	
20年3月期	19,695	—	11,882	—	60.3	—	64,255.98	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 11,684百万円 20年3月期 11,880百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	1,200.00	—	3,000.00	4,200.00
21年3月期	—	1,200.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	30.00	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

※ 配当予想については、平成20年10月8日付で公表いたしました株式分割を勘案しております。詳細については、2ページ「株式分割後の配当予想について」をご覧ください。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,680	13.2	2,872	16.6	2,906	15.0	1,653	14.9	89.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

※ 1株当たり当期純利益予想については、平成20年10月8日付で公表いたしました株式分割を勘案しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|----------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第3四半期 | 184,982株 | 20年3月期 | 184,982株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第3四半期 | 98株 | 20年3月期 | 93株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 184,886株 | 20年3月期第3四半期 | 184,779株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

3. 当社は、平成21年1月4日をもって、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。

（ご参考）株式分割後の配当予想について

平成21年1月5日に「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」（平成16年法律第88号）が施行されました。当社は、この前日の1月4日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施いたしました。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の、平成21年3月期の配当予想は以下のとおりであります。

1. 平成21年3月期の配当予想

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期（実績）	12.00		42.00
21年3月期（予想）		30.00	

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的な金融危機の深刻化により、企業収益や雇用情勢が悪化し、個人消費も停滞するなど、景気の減速傾向が一層強まってまいりました。

呉服業界におきましても、全般的には例年以上に厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループは和装関連事業を中心として、商品政策・広告戦略の改善等、積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

主力の「振袖」販売については、繁忙期の8月以降を中心として、商品ラインナップの充実化及び広告プロモーションの強化等を図ったことにより、来店者数は継続的に増加傾向で推移いたしました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」販売についても、厳しい業界環境が続く中、店舗内催事を中心に好調に推移いたしました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比6.1%増の10,448百万円となりました。また売上高（出荷高）においては、8.7%増の10,965百万円となりました。

利益面においては、粗利益率が前年同期に比べ0.1ポイント低下いたしました。販売費及び一般管理費においては、広告宣伝費、販売促進費及び人件費を中心に増加いたしました。また、前期においては第4四半期に計上していた費用の一部を、今期は第3四半期に計上している影響で販管費が170百万円程度増加しております。この結果、販売費及び一般管理費の対売上高比では前年同期に比べ1.5ポイント上回る比率となり、営業利益は9.7%減の859百万円となりました。

〔金融サービス事業〕

金融子会社「KYクレジットサービス㈱」による、当社の顧客に対する割賦販売斡旋業務の取扱が稼働後4年目となり、売上高は前年同期比5.5%増の306百万円、営業利益は9.5%増の231百万円となりました。

〔その他の事業〕

人材派遣・紹介事業を営む「就職エージェント㈱」の売上高は前年同期比6.0%減の284百万円、営業損失は27百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ8.2%増の11,556百万円、営業利益は7.7%減の1,046百万円、経常利益は4.7%減の1,129百万円、四半期純利益は12.6%減の570百万円となりました。

（注）前年同四半期増減率は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、13,336百万円となりました。これは、現金及び預金が935百万円、割賦売掛金が458百万円それぞれ減少し、有価証券が1,110百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて21.7%減少し、4,861百万円となりました。これは、投資有価証券が1,393百万円減少し、建物が64百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7.6%減少し、18,198百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、6,500百万円となりました。これは、未払法人税等が611百万円、短期借入金が550百万円それぞれ減少し、買掛金が129百万円、販売促進引当金が192百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて35.0%減少し、10百万円となりました。これは、繰延税金負債が4百万円、長期借入金が1百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16.7%減少し、6,511百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、11,686百万円となりました。これは、主として繰越利益剰余金が205百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済環境については、世界的金融不安の影響は当面続くものと思われ、企業収益や個人消費についても一層厳しい状況が続くことが想定されます。また呉服業界におきましても、引き続き、厳しい局面が続くものと予想されます。このような環境の中で、当社主力の「振袖」販売については、第4四半期（1～3月）が、年間で最も受注ウエイトの高い時期となりますが、1月以降においても来店者数は比較的堅調に推移しております。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」販売についても催事計画の充実化を図り、受注高の確保を計画しております。以上により、現時点においては当初計画の変更は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ◎当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ◎たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更
たな卸資産の評価基準については、従来、原価法によっておりましたが、当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,110,734	4,046,174
売掛金	315,642	470,067
割賦売掛金	3,729,042	4,188,040
有価証券	3,585,731	2,475,121
商品	1,954,870	1,821,402
貯蔵品	29,165	23,134
その他	615,313	472,212
貸倒引当金	△4,031	△6,395
流動資産合計	13,336,467	13,489,758
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,398,744	2,398,744
その他(純額)	731,555	665,449
有形固定資産合計	3,130,299	3,064,193
無形固定資産		
のれん	60,634	84,361
その他	37,618	44,863
無形固定資産合計	98,252	129,224
投資その他の資産		
投資有価証券	693,373	2,086,874
敷金及び保証金	857,483	855,709
その他	84,150	71,534
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	1,633,008	3,012,117
固定資産合計	4,861,560	6,205,536
資産合計	18,198,028	19,695,294

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	598,332	468,874
短期借入金	300,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	2,660	10,320
未払法人税等	38,084	649,910
前受金	488,090	716,472
預り金	3,258,733	3,425,545
賞与引当金	119,426	226,605
役員賞与引当金	—	5,400
販売促進引当金	328,420	135,770
割賦未実現利益	554,612	524,758
その他	812,395	782,562
流動負債合計	6,500,756	7,796,219
固定負債		
長期借入金	—	1,640
長期未払金	6,540	6,540
繰延税金負債	4,209	8,363
固定負債合計	10,749	16,543
負債合計	6,511,505	7,812,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	8,770,659	8,976,598
自己株式	△15,758	△15,368
株主資本合計	11,679,106	11,885,435
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,321	△5,213
評価・換算差額等合計	5,321	△5,213
少数株主持分	2,094	2,308
純資産合計	11,686,522	11,882,531
負債純資産合計	18,198,028	19,695,294

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	11,556,687
売上原価	4,148,414
売上総利益	7,408,273
販売費及び一般管理費	6,361,401
営業利益	1,046,872
営業外収益	
受取利息	23,515
受取配当金	403
信販取次手数料	24,095
受取補償金	27,287
雑収入	10,666
営業外収益合計	85,968
営業外費用	
支払利息	62
投資事業組合運用損	1,000
雑損失	2,005
営業外費用合計	3,067
経常利益	1,129,773
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,506
特別利益合計	2,506
特別損失	
賃貸借契約解約損	2,654
固定資産除却損	13,030
投資有価証券評価損	51,479
電話加入権評価損	8,458
特別損失合計	75,623
税金等調整前四半期純利益	1,056,655
法人税、住民税及び事業税	472,688
法人税等調整額	13,691
法人税等合計	486,380
少数株主損失(△)	△366
四半期純利益	570,641

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,056,655
減価償却費	78,278
のれん償却額	23,726
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,363
賞与引当金の増減額（△は減少）	△107,178
販売促進引当金の増減額（△は減少）	192,650
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,400
受取利息及び受取配当金	△23,918
支払利息	6,487
投資有価証券評価損益（△は益）	51,479
有形固定資産除却損	13,030
電話加入権評価損	8,458
売上債権の増減額（△は増加）	385,041
たな卸資産の増減額（△は増加）	△139,499
仕入債務の増減額（△は減少）	129,457
割賦未実現利益の増減額（△は減少）	29,854
未払消費税等の増減額（△は減少）	△76,298
預り金の増減額（△は減少）	△166,812
その他	△19,794
小計	1,433,855
利息及び配当金の受取額	24,761
利息の支払額	△6,487
法人税等の支払額	△1,173,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,745
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△833
有価証券の償還による収入	400,000
有形固定資産の取得による支出	△117,596
投資有価証券の取得による支出	△150,094
敷金の差入による支出	△37,320
敷金の回収による収入	35,546
貸付けによる支出	△2,250
貸付金の回収による収入	1,265
その他	△6,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	122,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（△は減少）	△550,000
長期借入金の返済による支出	△9,300
配当金の支払額	△770,897
その他	△441
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,330,639
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△929,509
現金及び現金同等物の期首残高	5,838,526
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,909,017

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	和装関連事業 (千円)	金融サービス 事業(千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,965,557	306,643	284,486	11,556,687	—	11,556,687
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	41,997	7,680	49,677	(49,677)	—
計	10,965,557	348,640	292,166	11,606,364	(49,677)	11,556,687
営業利益または 営業損失(△)	859,453	231,378	△27,866	1,062,966	(16,094)	1,046,872

(注) 1 事業の区分は、提供するサービスの類似性を考慮して、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業の内容

和装関連事業	呉服を主とし、それに関連する宝飾品等の販売
金融サービス事業	割賦販売斡旋業務
その他の事業	人材派遣・紹介事業

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店等がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

「参考資料」
前第3四半期に係る財務諸表等
(1)前四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
I 売上高	10,683,184
II 売上原価	3,872,341
売上総利益	6,810,843
III 販売費及び一般管理費	5,676,419
営業利益	1,134,424
IV 営業外収益	
1 受取利息	19,479
2 受取配当金	178
3 信販取次手数料	28,256
4 雑収入	7,461
営業外収益合計	55,375
V 営業外費用	
1 支払利息	326
2 雑損失	3,588
営業外費用合計	3,914
経常利益	1,185,884
VI 特別利益	
1 貸倒引当金戻入益	1,389
特別利益合計	1,389
VII 特別損失	
1 固定資産除却損	5,376
2 賃借店舗等解約損	3,780
3 投資有価証券評価損	—
特別損失合計	9,156
税金等調整前四半期純利益	1,178,118
法人税、住民税及び事業税	525,158
少数株主損失	△161
四半期純利益	653,121

(2) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分		金額(千円)
I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	税金等調整前四半期純利益	1,178,118
	減価償却費	73,625
	のれん償却額	23,726
	貸倒引当金の増減額	△699
	賞与引当金の増減額	△84,942
	販売促進引当金の増減額	156,250
	役員賞与引当金の増減額	△14,245
	受取利息及び受取配当金	△19,657
	支払利息	326
	有形固定資産除却損	5,376
	売上債権等の増減額	193,291
	たな卸資産の増減額	△128,327
	仕入債務の増減額	194,703
	割賦未実現損益の増減額	25,972
	未払消費税等の増減額	13,583
	預り金の増減額	△31,469
	その他	△199,989
	小計	1,385,642
	利息及び配当金の受取額	20,945
	利息の支払額	△326
	法人税等の支払額	△748,348
	営業活動によるキャッシュ・フロー	657,913
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有価証券の売却等による収入	1,205,400
	有形固定資産の取得による支出	△64,287
	投資有価証券の取得による支出	△1,500,325
	店舗敷金等の支出	△15,302
	店舗敷金等の回収	8,355
	貸付による支出	△1,600
	貸付金の回収による収入	1,922
	ソフトウェア等投資支出	△9,105
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△374,941
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	短期借入金の純増減額	△670,000
	長期借入金の返済による支出	△18,540
	配当金の支払額	△768,768
	その他	△319
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,457,627
IV	現金及び現金同等物の増減額	△1,174,655
V	現金及び現金同等物の期首残高	5,905,112
VI	現金及び現金同等物の四半期末残高	4,730,457

(3)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	和装関連事業 (千円)	金融サービス 事業(千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	10,089,831	290,771	302,581	10,683,184	—	10,683,184
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	34,023	3,426	37,449	(37,449)	—
計	10,089,831	324,795	306,007	10,720,634	(37,449)	10,683,184
営業利益または 営業損失(△)	952,090	211,317	△14,330	1,149,078	(14,654)	1,134,424

(注) 1 事業の区分は、提供するサービスの類似性を考慮して、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業の内容

和装関連事業	呉服を主とし、それに関連する宝飾品等の販売
金融サービス事業	割賦販売斡旋業務
その他の事業	人材派遣・紹介事業

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店等がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

該当事項はありません。